

平成24年度 事務事業評価シート

※平成23年度に実施した事業を評価しています

事務事業名称	雨水ポンプ場維持事業				継続				
コード	81	-	23	-	03	-	00	予算事業名	雨水施設維持事業
担当部署	事業推進部	下水維持課	ポンプ場施設担当	予算事業コード	会計 2	款 02.04	項 10	目 20	

1. 事業の位置付けと関連計画等

第三次川越市総合計画後期基本計画における位置付け 位置付けなしの場合 法令による実施義務

基本目標(章)	3章 人と環境にやさしい、快適な基盤を備えた魅力あるまち	根拠となる法令、条例等	下水道法
方向性(節)	3節 自然と調和した基盤づくり	個別計画等の名称	なし
施策	3 公共下水道等の整備		
細施策	3. 公共下水道施設の維持管理		

2. 事業の目的と概要

事業の目的 (誰・何を対象に、何のために実施するのか)	雨水ポンプ場の施設 区域住民を浸水から守り、市民生活の安定を図る。
事業の概要 (活動内容、実施手段・方法など)	職員と委託業者がそれぞれ担当しているポンプ場がある。 雨水ポンプ場のポンプ設備等を日常点検・週点検・年次点検し、当該設備の故障を未然に防ぐ。

3. 実施にかかるコストと実績

(単位:千円)

	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
予算額	187,143	171,305	170,218	251,287	187,859	
事業費 A	186,364	164,427	169,668	248,682	187,859	187,859
人件費 B	11,100	11,100	11,100	14,800	11,100	11,100
総コスト(C=A+B)	197,464	175,527	180,768	263,482	198,959	198,959
正規職員(1年間の従事人数)	1.50人	1.50人	1.50人	2.00人	1.50人	1.50人
臨時職員(1年間の従事人数)	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
国県支出金 D	0	0	0	0		
その他特定財源 E	59,700	98,800	139,000	201,300		
市の財政負担(=C-D-E)	137,764	76,727	41,768	62,182	198,959	198,959

※24年度、25年度の事業費、人件費は見込額
※臨時職員の給与も、人件費に含みます。

4. 成果指標・活動指標による分析

成果	中心指標	単位	20年度	21年度	22年度	23年度	指標の定義
成果	雨水揚水量	m3	951,798.0	963,757.0	900,150.0	971,684.0	水防時の内水排除量
活動	日常点検	回	365	365	365	366	ポンプ場施設の維持管理回数
活動	週点検	回	52	52	52	52	ポンプ場施設の維持管理回数
活動	年次点検	回	1	1	1	1	

中心指標の考え方 本事業は、成果指標を中心に評価する。

指標に基づく評価 ポンプ場を正常に稼働させ、豪雨・台風時等に住宅への浸水を防除した。

5. 事業の実施を通じた分析・評価

(1) 現在の課題と状況	効率性に課題
設備の老朽化が進んでいるため、修繕や更新工事を計画的に実施する必要がある。	
(2) 比較参考値(他市での類似事業の例など)	
他市においても、大雨時に対する浸水被害を防ぐため、日常の維持管理を適正に行っている。	
(3) 事業を廃止・縮小したときの影響	
地区住民の浸水被害を防除するためにポンプ場の運転を行うことから、採算等が考慮できない事業であるが公共施設の維持管理は、市の責務である。	
(4) 所属長自己評価(今後の方向性)	継続
雨水ポンプ場は、豪雨・台風時等に住宅への浸水を防ぐ重要な施設なので今後も計画的な投資により、ポンプ場施設の適正な管理・更新を図り、ライフラインとしての下水道の機能を維持していきたい。	